

博士後期課程論文 中間発表会

10月20日(土)

早稲田大学
河村茂雄研究室

M拡大ゼミ

【時間】 15:00 - 17:00 (希望者による懇親会は17:15より)

【会場】 早稲田大学 16号館704室

【参加費】 無料 (懇親会は4000円を予定)

【申込先】 kakudai.qu@gmail.com

※お名前, ご所属, 連絡先, 懇親会参加の有無をご記入下さい。

発表20分・質疑応答及び指導教官の河村茂雄先生のコメント8分です。部分参加も可能です。お気軽にお越しください!



齊藤 勝 Saito Masaru 教育基礎学専攻 帝京平成大学 講師

多様な特性・個性をもつ子供が

共に学び合える教育に関する研究

通常学級において、障害の有無に関わらず、全ての子供の学びを保障する実践としてユニバーサルデザインの考えが注目されています。本研究では、学びのユニバーサルデザイン(UDL)の観点を学習指導や学級経営に生かすことが、個の学びや学級集団にどのように寄与するのかを明らかにしていきます。

藤原 寿幸 Fujiwara Toshiyuki 教育基礎学専攻 東京福祉大学 講師

小学生の学級適応・スクールモラル等に

エゴ・レジリエンスが与える影響に関する研究

エゴ・レジリエンス(ER)とは、「日常的な内的、あるいは外的なストレスに対して柔軟に自我を調整し、状況にうまく対処し適応できる能力」です。このERが、小学生の学級適応、スクールモラル、ソーシャルスキルにどのような影響を及ぼすのかを明らかにする研究です。

伊佐 貢一 Isa Koichi 教育基礎学専攻 魚沼市立湯之谷小学校 校長

小学校における教員組織の状態と教育効果に関する研究

教育実践の成果は、教員組織の状態と深く関係していると思われます。本研究では、小学校における教員組織の状態を類型化し、児童の学力やスクールモラル、不適応等との関連を明らかにします。また、教員組織の状態を左右する要因について探索的研究を試みます。

スケジュール

15:00-15:05
開会の言葉
河村先生のお話

15:05-15:35
齊藤 勝氏

15:35-16:05
藤原 寿幸氏

16:05-16:35
伊佐 貢一氏

16:35-17:00
ディスカッション
閉会の言葉

17:15-19:30
懇親会



Message 河村茂雄先生より 現代的な学校現場の問題意識をもとに、実践と研究をつなげようとしている方々の発表です。ご自身の研究や実践の参考になると幸いです!! 皆で磨き合い、高めあっていきましょう!

河村茂雄研究室 東京都新宿区西早稲田1-6-1 早稲田大学教育学部 Tel.03-5286-1847